

食農学類教員会議（第 32 回）議事要録

日時： 令和 3 年 2 月 10 日（水） 13 時 30 分～15 時 20 分

場所： Web

【確認事項】

食農学類教員会議（第 31 回）議事要録について原案のとおり確認した。

【1. 審議事項】

1. 令和 3 年度食農学類一般選抜にかかわる追試験の合否判定基準（案）について
収入試委員より資料に基づき提案があり、了承された。
2. 令和 3 年度非常勤講師計画について
石川尚人教務委員より、資料 1-2 に基づき提案があった。
授業数の増加や病休対応などから、令和 2 年度に比べ大幅に時間数が増えていること、予算が不足した場合は学類の予算から補填することなどの説明があり、了承された。
3. 新規開講予定科目について
石川尚人教務委員より、資料 1-3 に基づき、フードスペシャリスト資格取得に必要な調理実習の新規開講について提案があり、了承された。
4. 食農学類附属発酵醸造研究所の設置について
松田教授より、資料に基づき、発酵醸造研究所を食農学類附属研究所として令和 3 年 4 月 1 日より開設する旨の提案があった。構成員や事業内容等についても説明があり、了承された。
5. 食農学類と福島県ハイテクプラザとの連携協定について
荒井評議員より、資料 1-5 に基づき提案があった。経緯および協定の内容について説明があり、了承された。
6. 特任教員の任用について
荒井評議員より、資料 1-6 に基づき提案があり、了承された。
7. 客員教員（客員教授・准教授）の任用について
荒井評議員より、資料 1-7 に基づき提案があった。新規の教員については経歴等の紹介があり、了承された。
8. 研究員（プロジェクト）の任用について
荒井評議員より、資料 1-8 に基づき提案があり、了承された。

【2. 報告事項】

1. 運営会議（1/26,2/9）教育研究評議会（1/19,2/2）経営協議会（1/19）の報告について
学類長より、大学院改革および教員人件費管理の見直し、事務組織の改編案などについて報告があった。その他、新事務局長の着任予定日、全学の大学院改革WGの中間報告の発出などについてアナウンスがあった。
2. 危機対策本部会議の報告について
学類長より、新型コロナウイルス感染症対策に関して報告があり、正規試験を対面で行うこと、それに伴い、教職員によるキャンパス内巡視を再開すること、イベントの開催については危機対策本部会議の審議事項となっており、実践型教育関係では南相馬市の官能試験と西郷村の現地訪問が承認されたことなどについて説明があった。
また、年末年始に発生したクラスターについての検証と、学内の感染経験者に対する追加の調査を行うことについて周知があった。
3. 全学教務協議会の報告について
石川尚人教務委員より、資料2-3に基づき報告があり、来年度から変更となる点や、追記された点などについて説明があった。
4. 学修案内について
石川尚人教務委員より、資料2-4に基づき報告があり、追加・修正点についての説明があった。
5. 令和3年度開講科目関係について
石川尚人教務委員より、資料2-5に基づき報告があった。開放科目、Cap除外科目、GPA対象外科目、および履修登録撤回を認めない科目について説明があり、変更の希望があれば申し出てほしい旨アナウンスがあった。
6. 令和2年度後期不服申立待機について
石川尚人教務委員より、資料2-6に基づき報告があった。担当教員は、期間中は研究室で待機することとし、やむを得ず待機できない場合は「所在」と「連絡先」を教務課へ知らせることとするよう依頼があった。